



2022年度

(2022年4月1日～2023年3月31日)

佐賀県看護協会教育計画

施設名

氏 名

公益社団法人 佐賀県看護協会

ご あ い さ つ

公益社団法人佐賀県看護協会
会 長 南 里 玲 子

2025年の達成をめざし日本看護協会が示した「看護の将来ビジョン」を受け、佐賀県看護協会においても、関連事業の推進、なかでも教育事業の充実は重要となります。

現在、2020年初頭からまん延した新型コロナウイルス感染症は第6波の感染拡大の影響が甚大で、日々緊張を強いられる状況が続いています。

このような中、本協会でも感染防止対策を取りながら、継続教育を実施してきました。自然災害や感染症の拡大などにより、あらゆる場所や場面において看護を提供していくことが、今ほど社会から要請されることはない時代となりました。今後も様々な場所で働く看護職の看護実践力の強化のための取り組みに尽力していきたいと思います。

2022年度の教育計画は、日本看護協会の看護の質保証を目的とした、看護職のキャリアに応じた継続教育を実施するという教育計画基本方針に基づき作成しました。作成にあたっては会員施設からご推薦いただきました教育委員を中心に受講生のアンケートやご意見も参考に検討を重ねました。内容は継続教育における教育研修の位置付けを、社会における看護の役割発揮を支援するための5つの研修分類として示し、構成しています。また、毎年、新企画の研修も取り入れるように工夫しています。

今年度は毎年開講しています認定看護管理者教育課程ファーストレベルとともにセカンドレベルを開講いたします。認定看護管理者はそのほとんどが病床規模の大きい医療機関に所属し、中小規模の医療機関や介護施設、訪問看護ステーションに所属する方は少ない現状があります。今年度より受講しやすいように受講要件が見直されていますので、ぜひ多くの方が受講されることを願っています。

なお、佐賀県委託事業として毎年開催している「新人多施設合同研修会」「訪問看護師養成講習会」「佐賀県がん看護研修会」「再就業支援事業」などは詳細が決まり次第ご案内いたします。また、日本看護協会主催の医療安全管理者養成研修の演習（1日5時間）が集合研修で昨年に引き続き当協会で開催されます。

本会の教育計画をご覧ください、看護実践力を磨く一助としてご活用いただければ幸いです。

目 次

佐賀県看護協会教育方針	1
教育理念	
教育目的	
教育目標	
継続教育の研修の分類	2
「看護師のクリニカルラダー」の段階設定	
JNAラダー 4 つの力と学習項目	
研修会参加要領	3
当日オリエンテーション	5
月別一覧	7
詳細一覧	9
JNA収録DVD研修	15
研修申込書	17
認定看護管理者教育課程 ファーストレベルプログラム	18
認定看護管理者教育課程 セカンドレベルプログラム	19
看護研究学会演題募集要領	20
演題申込書	25
演題登録チェックリスト	26
抄録選考基準	27
日本看護学会一覧	28

公益社団法人佐賀県看護協会教育方針

公益社団法人佐賀県看護協会は、公益社団法人日本看護協会教育方針に則り、「看護の将来ビジョン」達成に向けて、日本看護協会と連携・協同して継続教育を実施する。研修計画は①「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育、②ラダーと連動した継続教育、③看護管理者が地域包括システムを推進するための力量形成に向けた継続教育、④専門能力を支援する教育体制の充実に向けた継続教育、⑤資格認定教育の5つの柱で枠組みを立て、JNAラダーに基づき、共通する看護実践能力開発のための核となるよう学習内容を構成している。これにより、専門職業人である看護職の自律的なキャリア開発を支援する。

教育理念

多様化する地域住民のヘルスケアニーズに応えるために個々の看護職が自律的にキャリア開発をしているように支援する。

教育目的

1. 社会が求めるヘルスケアサービスの提供ができる看護職の育成
2. 自らキャリア開発できる看護職の育成
3. 倫理綱領に基づいて行動できる看護職の育成
4. 専門的な知識や技術を深めた看護実践ができる看護職の育成

教育目標

1. あらゆる場で、必要な看護が実践できる能力の向上を図る。
2. 社会の変化や現状に応じたマネジメントができる能力の向上を図る。
3. チーム医療のコーディネートができる能力の向上を図る。
4. ケアの受け手の尊厳と多様性を尊重した看護ができる能力の向上を図る。
5. 倫理的思考力を身につけて質の高い看護実践能力の向上を図る。

1. 継続教育の研修の分類

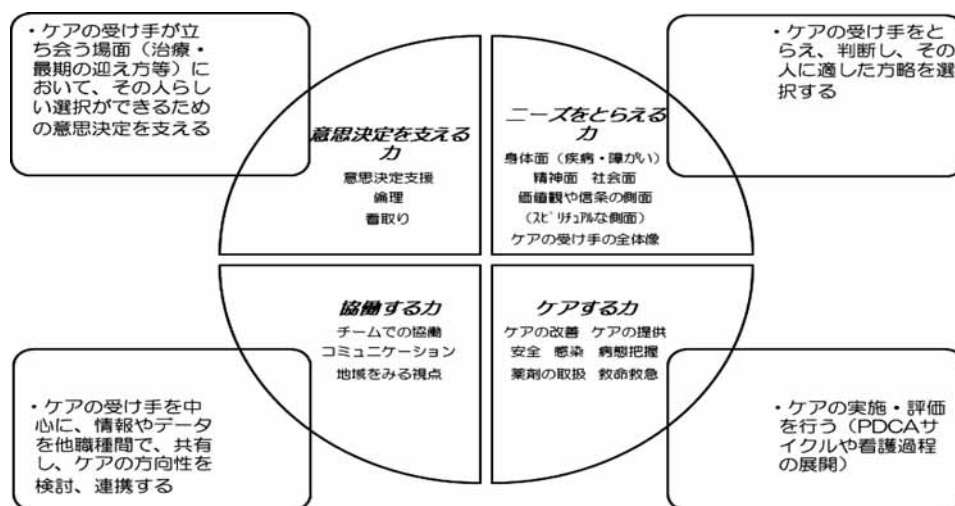
佐賀県看護協会継続教育については、継続教育の研修分類を下記の表の5つの分類で表示しています。

分 類		内 容
1	「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	1) 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 2) 政策提言に向けた研修 3) 診療報酬に関連した研修 4) 研究に取り組む能力支援に関連した研修
2	ラダーと連動した継続教育	1) 「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」 （JNAラダー） 2) 「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー/CLoCMiP）」
3	看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	1) 看護管理者を対象とした研修 2) 認定看護管理者を対象とした研修 3) これから看護管理を担う人々を対象とした研修
4	専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育	1) 施設内教育におけるJNAラダー活用のための研修 2) 看護協会の教育担当者・教育委員対象研修
5	資格認定教育	認定看護管理者教育課程（ファーストレベル・セカンドレベル）

日本看護協会が示した項目に1－4）を追加

2. 看護実践能力の核として必要な4つの力と学習項目及び段階設定

あらゆる場の全ての看護師の共通する看護実践能力について、「ニーズをとらえる力」「ケアする力」「協働する力」「意思決定を支える力」の4つで構成しています。4つの力は綿密に関連し、どの場においても発揮されます。各人が自らの習熟度と対比させ受講したい研修を選択してください。



レベル	定	義
I	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する	
II	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	
III	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	
IV	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する	
V	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護を実践する	

研 修 会 参 加 要 領

1. 参加条件

- 1) 会員・非会員を問いません。
- 2) 他、参加についてはご相談下さい。

2. 研修場所

公益社団法人佐賀県看護協会 看護センター（地図参照）

〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997 - 1

TEL : 0952-68-3058（事業部教育 直通） FAX : 0952-68-3603

3. 受講料

- 1) 受講料（一般研修） **前納です。**

	会員	非会員
0.5日および1日	2,000円	5,000円
2日	4,000円	10,000円

- 2) 受講料の納入は、研修2週間前までに直接持参されるか、所定の郵便振込用紙（赤）、又は郵便局備え付けの振込用紙（青）にて、施設で取りまとめて振り込んでください。当日は受講料の支払いはできません。

記号：01720-8-58965 加入者名：公益社団法人佐賀県看護協会

振込用紙の通信欄に必ず**研修名と人数などの内訳**を記入してください。

- 3) 申し込み取り消しや欠席の場合の返金はありません。
- 4) やむ得ない事情（大病、災害）が発生した場合は、施設代表者の申し出により、会長判断で手数料を差し引いた金額を返金します。
- 5) **未納のまま欠席された場合は、後日受講料を納入いただき、その後資料をお送りいたします。**

4. 申し込み方法

- 1) 規定の申込書（P17をコピー）に必要事項をもれなく記入し、できるだけ施設で取りまとめ申込期限を厳守して申し込んでください。（FAX可）
- 2) 申込み先

公益社団法人佐賀県看護協会宛
〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1
TEL : 0952-68-3058（事業部教育 直通） FAX : 0952-68-3603

5. 受講決定

- 1) 一般の研修会についての**受講決定通知**はいたしません。
- 2) 募集人員を超えて申し込みがあり、調整が必要な場合には、申込締切後に各施設代表者を通じてご相談しますが、**締切日をすぎても連絡がない場合は受講決定**です。
佐賀県看護協会会員を優先いたします。

6. 研修時間

- 1) 開催時間は原則、0.5日は午前は10:00～12:00 午後は13:30～16:30、1日は10:00～16:00です。
講師の都合や学習内容により時間変更の研修会もありますので、事前に必ずこの「教育計画の詳細一覧」で確認してからご参加ください。
- 2) 受付は開始30分前より行い、10分前にはオリエンテーションを行いますので、会場内に着席してください。(参加前にP 5～P 6の「当日オリエンテーション」を読んで参加してください。)

7. 研修資料

- 1) 研修資料は、講義の一部として受講者のみ1人1部ずつ配布し、書き込みなどを理由に追加配布はしていません。著作権の許可なく複製(コピーを含む)することは原則として禁止しています。
- 2) 講義により配布資料がない場合もあります。

8. 新入会者の無料研修と研修ポイント制度について(佐賀県看護協会会員限定)

【新入会者の無料研修】

2022年4月1日以降に初めて看護協会に入会された方は、入会された当該年度(4月～3月)に限り、一般研修を無料で受講できます。

【研修ポイント制度】

「2022年度佐賀県看護協会教育計画」の一般研修の受講1回につき1ポイントとなり、(但し、無料の研修は対象外となります)5ポイントで一般研修を無料で受講できます。5ポイント貯まった方は、P17研修申込書の「研修会参加のポイント利用の箇所」に○をつけて申し込んでください。研修当日に、5ポイント分の研修ポイントカードを受付に提出してください。

※詳細については、看護協会にお問い合わせください。

9. 受講証明等について

一般研修で規定時間の4/5以上出席された方には受講証明書(A5サイズ)を発行します。
研修終了時、担当者から受け取ってください。原則、再発行は行っていません。

10. 駐車場

- 1) 駐車場の確保はできていますが、同時開催の研修会がある時は不足することがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。
- 2) 参加人数によっては、詰めて駐車するなど、係員の指示に従って駐車していただく場合があります。
- 3) 研修中の車の移動等はできません。

11. その他

- 1) 受講の際は、オリエンテーションに使用いたしますので、この「2022年度佐賀県看護協会教育計画」をご持参ください。
- 2) 研修会時の持参品等については、教育計画の備考欄を参照してください。
- 3) 研修室は設備上、室温の微調整が難しいので、夏場は上着、冬場は膝かけ等、各自でご準備ください。

12. 別途案内について

※教育計画一覧の下記研修会等につきましては別途お知らせいたします。

- 1) 県委託関係研修
- 2) 各職能集会研修
- 3) 他機関共催研修
- 4) 特別委員会主催研修
- 5) 特別研修会など

※四半期ごとに実施日・研修内容・講師など施設代表者を通して再度お知らせいたします。
実施時期・研修内容など変更になる場合がありますのでご注意ください。

ご不明な点がございましたら、いつでもお問い合わせください。

当日オリエンテーション

受付について

1. 会場入り口で受付を済ませて、資料をお受け取りください。
2. 参加費が未納の方は受付時に郵便局の振り込み書をお渡しいたしますので、研修終了後、数日中にお支払いください。
3. 参加費の領収証の必要な方は、受付時に申し出てください。
4. 昼食は各自でご準備ください。

会場について

- 非常出口は、緑の案内表示で示しています。各自で必ず確認をしてください。
- 2階西側の非常出口は、普段は使用できませんのでご注意ください。

研修参加にあたって

1. 講義中の私語は慎んでください。また、途中退席はご遠慮ください。やむを得ず退席される場合は担当者に声をかけてください。
2. 講義中のPC、iPad、スマホの使用は禁止いたします。（講師の指示であれば可）
3. 研修室の構造上、室温の調整が難しいため、夏場は上着、冬場は膝かけなど各自で調整してください。

昼食・飲み物について

1. 研修中の食は、原則禁止です。
2. 昼食は各自で用意してください。
3. 持ち込み弁当の空容器などのゴミは、各自でお持ち帰りください。
4. 協会の自動販売機で購入された分の空容器は、自動販売機横のゴミ箱にお入れください。
5. 1階ロビーでの昼食はご遠慮ください。

喫煙について

敷地内禁煙です。ご協力をお願いします。

トイレについて

女性用、男性用それぞれ各階にあります。（平面図をご参照ください。）

駐車場について

車を詰めて駐車いただくことがあります。その時には、担当者の指示に従ってください。

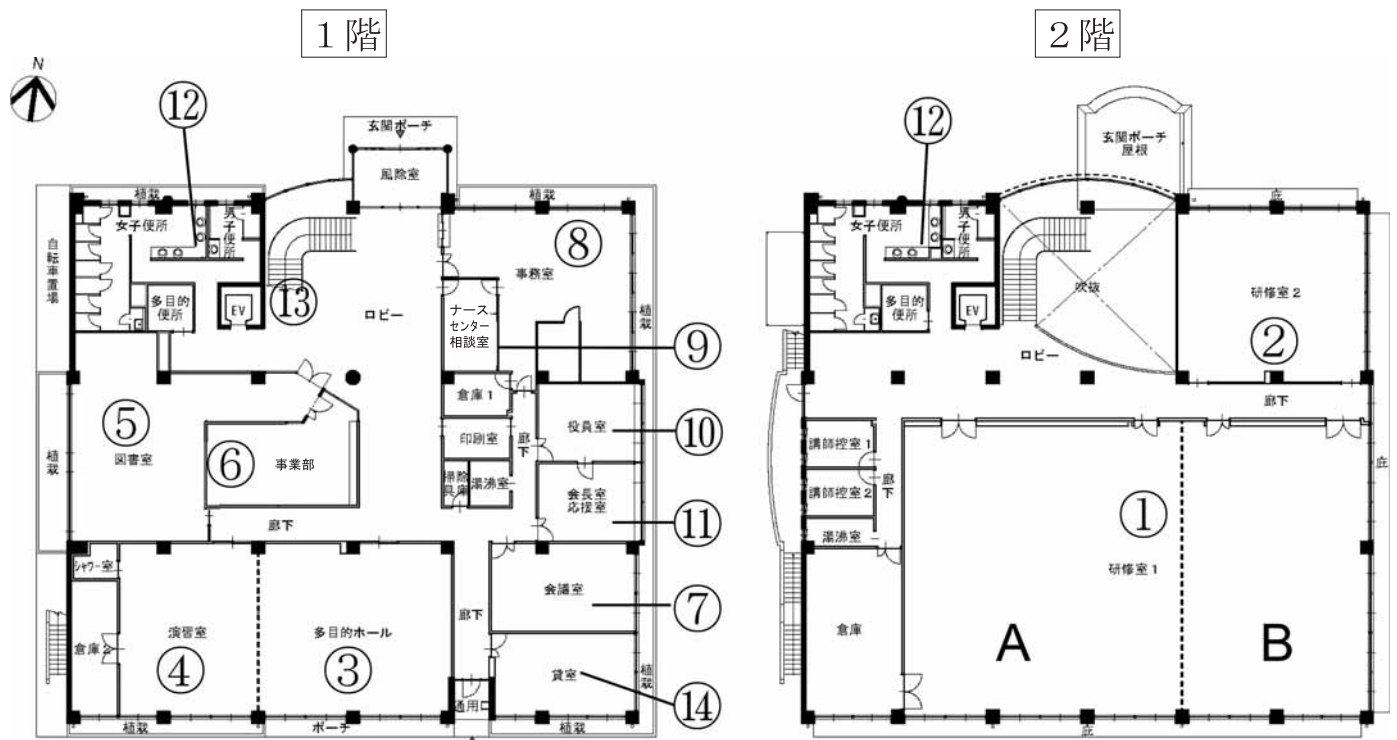
また、駐車された車の研修途中の移動は、原則不可能です。

電話について

1. 研修中は携帯電話の電源を切るかマナーモード(振動を小さく)にしてください。
2. 公衆電話はありません。緊急に電話の必要な方は、事務室にご相談ください。

※ご不明な点はいつでも緑もしくは青のネームホルダーをしている担当者にご相談ください。

佐賀県看護協会看護センター 館内見取り図



2022年度 佐賀県看護協会教育計画（研修月別一覧）

※必ず、「一般研修の詳細一覧」、「JNA収録DVD研修」の詳細をご確認ください。

研修申込書の実務経験年数の記入もれがないようにお願いします。

月	日	曜日	レベル	テ	ー	マ	備	考	TNo.
4	28	木		HOW TO	看護研究				1
5	15	日		リフレクション～新人看護師の成長を支える～			・講師より事前課題あり		2
5	25	水		新人看護職員と共に成長する指導者を目指して			*新企画		3
5	31	火		ファシリテーションスキルを学ぼう！ ～参加したくなる話し合い・会議のつくり方～			*新企画		4
6	1	水	ⅡⅢ	アドバンス・ケア・プランニング ～その人らしく生きることを支えるために～			*新企画		5
6	10	金	I	新人のための心電図			新人のみ ※看護協会でのオンライン研修		6
6	11	土	IⅡ	看護実践で活かせるフィジカルアセスメント ～入門編～			聴診器を持参してください。		7
6	22	水	ⅡⅢ	がん性疼痛マネジメント ～身体的苦痛に対するアセスメントと薬物療法～					8
6	29 30	水 木		JNA収録DVD研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識			2022年度新たに収録・編集DVD		
7	2	土	IⅡⅢ	悩み解消！医療現場を取り巻くクレーム対応					9
7	3	日	IⅡⅢ	基礎から学んで現場に活かす！ ～子どものアレルギーと感染症～					10
7	7	木		弁護士が解説！法的視点から学ぶ看護記録			*新企画		11
7	11 12	月 火		JNA収録DVD研修 災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～			2022年度新たに収録・編集DVD		
7	28	木	IⅡⅢ	医師から学ぶ摂食嚥下障害					12
8	3	水	ⅢⅣ	アサーティブなコミュニケーションスキルを磨こう！					13
8	9	火	ⅡⅢ	看護実践で活かせるフィジカルアセスメント ～実践編～			聴診器を持参してください。		14
8	24	水	ⅡⅢ	終末期の家族看護 ～家族の気持ちに寄り添う～					15
9	1	木	ⅡⅢ	心電図の理解を深めるⅠ～基礎編～			※看護協会でのオンライン研修		16
9	6	火	IⅡ	スキントラブルを予防しよう！ ～スキントラブルZEROを目指して～					17
9	8	木		効果的なプレゼンテーションを目指して ～看護研究の成果を伝えよう～			パソコンを持参してください。		18
9	14 15	水 木		楽しい統計学～みんなで統計を学ぼう～			パソコンを持参してください。 2日間受講可能な者		19
9	17	土	IⅡⅢ	事例で学ぶ臨床看護倫理					20
10	9	日	IⅡ	糖尿病患者への看護 ～療養指導方法を学ぼう～					21
10	11 12	火 水		災害支援ナースの活動（実践編） ～机上シミュレーションと避難所体験～			災害支援ナース登録者無料 2日間受講可能な者		22

月	日	曜日	レベル	テ　　ー　　マ	備　　考	TNo.
10	20	木		論理的思考と文章の作り方		23
10	25	火	ⅡⅢ	基礎から学ぶ呼吸のメカニズムと人工呼吸器	*新企画	24
10	28	金	ⅢⅣ	ファーストレベル研修後のフォローアップ研修	【看護管理者研修】	25
10				医療安全管理者交流会		
11	8	火	ⅠⅡⅢ	がん薬物療法の実際 ～求められる看護師の役割～		26
11	15	火	ⅠⅡⅢ	うつらない！うつさない！！ ～正しく知って感染予防～		27
11	16	水		なぜ、看護職の働き方改革が必要なのか！ ～多様で柔軟な働き方とは～		28
11	29	火	ⅢⅣ	患者の思いを尊重した入退院支援 ～入院から退院まで～		29
11				准看護師交流会		
12	1	木	ⅠⅡⅢ	現場で実践！看護師に必要なコミュニケーションとは？ ～基本的なコミュニケーションの構造と技術～		30
12	7	水		災害支援ナース等の交流会	災害支援ナース以外の参加可	
12	14	水	ⅡⅢ	これが大事！検査や手術前の服薬管理		31
12	16	金	ⅠⅡⅢ	摂食嚥下障害について学ぼう！ ～食べたい気持ちを大切に～	*新企画	32
12	21	水	ⅠⅡⅢ	基礎から学ぼう！心不全看護		33
2023 1	11	水	ⅠⅡⅢ	看護実践で活かせるフィジカルアセスメント ～急変予測編～		34
1	20	金	ⅠⅡⅢ	一般病棟での精神疾患を合併した患者の看護 ～安心・安全な看護の為に～		35
1	25	水	ⅡⅢ	心電図の理解を深めるⅡ～不整脈編～	※看護協会でのオンライン研修	36
3				2023年度事業説明会		
3				佐賀県看護研究学会		

2022年度 佐賀県看護協会教育計画（一般研修の詳細一覧）

1. 「生活」と保健医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

1) 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修

TNo.	テーマ	研修期間	開催日	時 間	申込締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
2	リフレクション～新人看護師の成長を支える～	1 日	5/15 (日)	10:00～ 16:00	4/18 (月)	30	自己の新人看護師の指導を振り返り、効果的な関わりを学ぶ。	①リフレクションとは ②リフレクションの必要性 ③リフレクションのプロセス ④リフレクション実践の事例検討	伊万里保健福祉事務所 保健師 認定看護管理者 武藤雅子	会員・非会員の看護職 新人看護師の指導に関わる看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 ・講師より事前課題あり
3	新人看護職員と共に成長する指導者を目指して	1 日	5/25 (水)	10:00～ 16:00	4/27 (水)	50	新人看護職員を指導する指導者に必要な知識、支援方法を学ぶ。	①指導者の役割とは ②指導者に求められる能力（知識、技術、姿勢・態度） ③新人看護職員を取り巻く環境と特徴 ④コミュニケーション技法（コーチング・ティーチング、フィードバックの仕方）	NPO法人看護キャリア開発センター代表 下山節子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
4	ファシリテーションスキルを学ぼう！～参加したくなる話し合い・会議のつくり方～	1 日	5/31 (火)	10:00～ 16:00	5/6 (金)	30	話し合い・会議を促進させるファシリテーションスキルを学ぶ。	①ファシリテーションとは ②ファシリテーターとは ③出席者と参加者の違い ④ファシリテーションの実際	佐賀大学医学部看護学科教授 鈴木智恵子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
11	弁護士が解説！法的視点から学ぶ看護記録	0.5日	7/7 (木)	10:00～ 12:30	6/9 (木)	50	看護記録の法的重要性を理解し、記載方法について学ぶ。	①看護師の法的責任について ②看護記録とはなにか ③良い記録と悪い記録（インシデント発生時の記録、実際の判例を用いた解説）	法律事務所玲弁護士・看護師・保健師 岡上貢	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
22	災害支援ナースの活動（実践編）～机上シミュレーションと避難所体験～	2日	10/11 10/12 (火・水)	10:00～ 16:00	9/13 (火)	50	①看護専門職の災害時支援者として、被災地や被災者に対しての対応を学ぶ。 ②災害支援ナースとして他者と協働でき、自律した活動ができる。	①災害支援ナースの心構え ②災害支援ナースの活動 ③災害支援ナースの活動展開と留意事項 ④災害時看護支援活動報告書の記録のポイント ⑤避難所体験	災害看護委員 河畔病院 楮山久美子 藤川病院 副島佐紀子 小城市民病院 深町明美 済生会唐津病院 鬼木美佐子 ひらまつ病院 古賀和美 江口病院 池永理恵	会員・非会員の看護職 ※災害支援ナース登録者 ※日本看護協会開催の災害支援ナース2日間研修（DVD研修）を受講した者	会員 4,000円 非会員 10,000円 ※災害支援ナース登録者は無料

2) 政策提言に向けた研修

TNo.	テーマ	研修期間	開催日	時 間	申込締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
28	なぜ、看護職の働き方改革が必要なのか！～多様で柔軟な働き方とは～	0.5日	11/16 (水)	13:30～ 16:30	10/19 (水)	50	働き方改革により看護師を取り巻く労働環境の変化を理解し、現場に求められることを学ぶ	①働き方改革とは ②働き方が必要な日本の現状 ③看護の現場に求められること（年次有給休暇取得、時間外労働の上限規制、離職防止など） ④現場の問題点の対策	なんば社会保険労務士事務所代表 社会保険労務士 難波祐介	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

4) 研究に取り組む能力支援に関連した研修

TNo.	テーマ	研修 期間	開催日	時 間	申込 締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
1	HOW TO 看護研究	1日	4/28 (木)	10:00～ 16:00	4/1 (金)	50	看護研究の意義・ 必要性を理解し、 研究プロセスの 基本的な知識を 学ぶ。	①研究の意義と必要性 ②研究テーマの絞り込み ③文献検索と活用 ④研究計画書の作成 ⑤データの収集 ⑥倫理的配慮	佐賀大学医学部 看護学科 准教授 古島智恵	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
18	効果的なプレゼン テーションを目指 して ～看護研究の成果 を伝えよう～	0.5日	9/8 (木)	13:30～ 16:30	8/12 (金)	30	看護研究成果を 効果的に伝える ためのプレゼン テーション方法 を学ぶ。	①パワーポイントによ る効果的なスライド作 成 ②プレゼンテーション 技術 ③プレゼンテーション の評価	第一薬科大学 看護学部 教授 長家智子	会員・非会員の 看護職 ★パワーポイン トの基本操作が できること	会員 2,000円 非会員 5,000円 パソコン持 参
19	楽しい統計学 ～みんなで統計を 学ぼう～	2日	9/14 9/15 (水・ 木)	10:00～ 16:00	8/17 (水)	30	統計の基礎知識 と分析方法を学 ぶ	①統計の基礎知識 ②統計に必要なエクセ ルの使い方 ③1変数の記述統計 ④2変数の記述統計 ⑤推測検定	長崎県立大学大 学院地域創生研 究科 教授 立石憲彦	会員・非会員の 看護職 ★統計に必要な エクセルの基本 操作ができるこ と	会員 4,000円 非会員 10,000円 *2日間通 して受講が 可能な方 パソコン持 参
23	論理的思考と文章 のつくり方	1日	10/20 (木)	10:00～ 16:00	9/22 (木)	50	論理的思考に基 づいた文章の作 成方法について 学ぶ。	①論理的思考とは ②問題提起について ③文章の構成について	佐賀大学 教育学部 教授 達富洋二	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

2. ラダーと連動した継続教育

1. ニーズをとらえる力

TNo.	レベル	テーマ	研修 期間	開催日	時 間	申込 締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
6	I	新人のための心 電図	0.5日	6/10 (金)	13:30～ 16:30	5/13 (金)	50	心電図の基礎知 識を学ぶ。	①心電図の基礎知識 (刺激電動系の流れ、 基本波形など) ②正常心電図と異常心 電図の波形 ③主な不整脈の対処法	佐賀大学医学部 循環器内科 医師 本郷玄	会員・非会員の 看護職 ※新人のみ	一律2,000 円 ※看護協会 でのオンラ イン研修
		※新人とは主として、免許取得後に初めて労働する保健師・助産師・看護師・准看護師をいう。										
7	I II	看護実践で活か せるフィジカル アセスメント ～入門編～	1日	6/11 (土)	10:00～ 16:00	5/16 (月)	50	フィジカルアセ スメントの意義 を理解し、実践 に活かせるポイン トを学ぶ。	①フィジカルアセスメ ントとは ②フィジカルイグザミ ネーション（視診・聴 診・触診・打診）の理 解と実践 ③系統別のフィジカル アセスメントのポイン ト	宮崎大学医学部 看護学科 教授 末次典恵	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 *聴診器持 参
8	II III	がん性疼痛マネ ジメント ～身体的苦痛に 対してのアセス メントと薬物療 法～	0.5日	6/22 (水)	13:30～ 16:30	5/25 (水)	50	がん疾患に伴う 身体的苦痛の緩和 に必要な基礎 知識とアセスメ ントと薬物療法 を学ぶ。	①痛みの定義とメカニ ズム ②がん患者の身体的苦 痛の特徴 ③がん性疼痛アセスメ ントのポイント ④がん性疼痛における 薬物療法の実際 ⑤事例紹介	さと薬局 緩和薬物療法認 定薬剤師 麻薬教育認定薬 剤師 田久保由加里	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
10	I II III	基礎から学んで 現場に活かす！ ～子どものアレ ルギーと感染症 ～	0.5日	7/3 (日)	10:00～ 12:00	6/6 (月)	50	小児の特性を理 解し、アレルギー 疾患と感染症の 観察のポイント について学ぶ。	①小児の特性 ②小児のトリアージ ③感染症と予防対策、 予防接種 ④アレルギー疾患の病 態・症状と治療	佐賀県医療セン ター好生館 小児科 医師 岩永晃	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

TNo.	レベル	テーマ	研修期間	開催日	時 間	申込締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
12	I II III	医師から学ぶ摂食嚥下障害	0.5日	7/28 (木)	13:30～ 16:30	6/30 (木)	50	摂食嚥下について理解を深め、障害のアセスメント・対応について学ぶ。	①嚥下運動のメカニズム ②摂食嚥下障害のアセスメント (評価・診断・治療) ③誤嚥性肺炎、認知症について	大阪保健医療大学 言語聴覚学科 客員教授 本多知行	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
14	II III	看護実践で活かせるフィジカルアセスメント～実践編～	1日	8/9 (火)	10:00～ 16:00	7/12 (火)	50	フィジカルアセスメントに必要なイグザミネーションの手法を学ぶ。	①フィジカルイグザミネーション（視診・聴診・触診・打診）手法について ②フィジカルイグザミネーションの実践 ③事例のシミュレーション	宮崎大学医学部看護学科教授 末次典恵	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 *聴診器持参
16	II III	心電図の理解を深めるⅠ～基礎編～	0.5日	9/1 (木)	13:30～ 16:30	8/4 (木)	50	心電図の基礎知識について学ぶ。	①心電図の基礎知識 ②正常心電図と異常心電図の波形 ③代表的な不整脈の種類と特徴	佐賀大学医学部循環器内科医師 七田茂輝	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 ※看護協会でのオンライン研修
24	II III	基礎から学ぶ呼吸のメカニズムと人工呼吸器	1日	10/25 (火)	10:00～ 16:00	9/27 (火)	50	人工呼吸器を装着している患者ケアの基礎的な知識を学ぶ。	①呼吸生理、人工呼吸器の基本的知識（臨床工学技士の側面から、看護師の側面から） ②人工呼吸器管理について（臨床工学技士の側面から、看護師の側面から） ③人工呼吸器装着中の患者ケア	NH0東佐賀病院臨床工学技士 坂井久朗 NH0東佐賀病院慢性呼吸器疾患看護認定看護師副看護師長 山口裕二	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
31	II III	これが大事！検査や手術前の服薬管理	0.5日	12/14 (水)	13:30～ 16:30	11/16 (水)	50	検査や手術前の服薬管理の必要性を学ぶ。	①検査、手術前の服薬管理 ②中止薬の種類と理由（血中濃度等） ③アレルギーの有無による、検査、手術薬への影響 ④処方薬以外の注意が必要な製品（サプリメント等）	佐賀大学医学部附属病院薬剤部 薬剤副部長 木村早希子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
34	I II III	看護実践で活かせるフィジカルアセスメント～急変予測編～	1日	2023年 1/11 (水)	10:00～ 16:00	12/14 (水)	50	患者の急変を予測するために必要な知識・技術を学ぶ。	①患者急変前徴候の捉え方 ②患者急変予測のフィジカルアセスメントのポイント ③SBARについて（状況・背景・評価・提案）について ④事例検討	佐賀県医療センター好生館救急看護認定看護師 田中由美	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
36	II III	心電図の理解を深めるⅡ～不整脈編～	0.5日	1/25 (水)	13:30～ 16:30	12/28 (水)	50	心電図が示している情報を理解し、不整脈の対応について学ぶ。	①心電図の正常・異常波形の見方と特徴 ②不整脈の対処方法	佐賀大学医学部循環器内科特任助教 高橋佑弥	会員・非会員の看護職 ※心電図の理解を深めるⅠ～基礎編～を受講した者、またはそれに準ずる知識を有している者	会員 2,000円 非会員 5,000円 ※看護協会でのオンライン研修

2. ケアする力

TNo.	レベル	テーマ	研修 期間	開催日	時 間	申込 締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
17	I II III	スキントラブルを予防しよう！～スキントラブルZEROを目指して～	1日	9/6 (火)	10:00～ 16:00	8/9 (火)	50	皮膚の解剖生理とスキントラブルの発生の原因を理解し、予防的なかわりの実際を学ぶ。	①皮膚の解剖生理と予防的スキンケア ②褥瘡発生の原因と予防的関わり ③スキンケアの定義と原因、予防的関わり ④事例紹介	唐津赤十字病院 皮膚・排泄ケア 認定看護師 百武和子	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
21	I II	糖尿病患者への看護～療養指導方法を学ぼう～	0.5日	10/9 (日)	13:30～ 16:30	9/12 (月)	30	糖尿病看護に必要な基礎知識の理解を深め、患者への療養指導方法を学ぶ。	①糖尿病の病態と治療 ②糖尿病合併症の病態 ③合併症予防のための糖尿病連携手帳を活用した療養指導 ④糖尿病連携手帳活用 の実際	唐津赤十字病院 糖尿病コーディネーター 看護師 吉田安代	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
26	I II III	がん薬物療法の実際～求められる看護師の役割～	1日	11/8 (火)	10:00～ 16:00	10/11 (火)	50	がん薬物療法における看護を学ぶ。	①がん薬物療法の基礎知識 ②抗がん剤の安全な投与管理 ③がん薬物療法の副作用とそのケア ④外来薬物療法の実際 ⑤薬物療法時の看護師の役割 ⑥事例検討	唐津赤十字病院 がん化学療法看護認定看護師 堀田悦子	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
27	I II III	うつらない！うつさない！！～正しく知って感染予防～	1日	11/15 (火)	10:00～ 16:00	10/18 (火)	50	医療・ケアに関する感染対策の基礎を学ぶ。	①感染症の動向 ②標準予防策 ③感染経路別・病原体別感染予防策 ④院内・施設内発生時の対応 ⑤新型コロナウイルス感染対策への取り組み	佐賀県医療センター好生館 感染症看護専門看護師 稗田文代	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
32	I II III	摂食嚥下障害について学ぼう！～食べたい気持ちを大切に～	1日	12/16 (金)	10:00～ 16:00	11/18 (金)	50	摂食嚥下障害について理解を深め、摂食嚥下機能障害を持つ患者への介入方法について学ぶ	①摂食嚥下のメカニズムと解剖生理 ②摂食嚥下機能の評価方法 ③摂食嚥下機能障害患者への介入方法（口腔ケア・食事介助の方法、摂食嚥下のリハビリ）	佐賀県医療センター好生館 摂食・嚥下障害看護認定看護師 北原真由子	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
33	I II III	基礎から学ぼう！心不全看護	1日	12/21 (水)	10:00～ 16:00	11/24 (木)	50	心不全患者の特徴を理解し、看護の実際を学ぶ。	①心不全の病態生理と治療 ②心不全症状とフィジカルアセスメント ③心不全に必要な看護 ④事例紹介	佐賀大学医学部 附属病院 慢性心不全看護認定看護師 嘉村歩美	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
35	I II III	一般病棟での精神疾患を合併した患者の看護～安心・安全な看護の為に～	0.5日	2023年 1/20 (金)	13:30～ 16:30	12/23 (金)	50	一般病棟で遭遇する精神疾患を持った患者の関わり方を学ぶ。	①精神疾患と症状 ②薬物療法、精神療法 ③一般病棟における精神疾患症状への対応 ④事例紹介	佐賀大学医学部 附属病院 精神科認定看護師 川崎美紀子	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

3. 協働する力

TNo.	レベル	テーマ	研修期間	開催日	時 間	申込締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
9	I II III	悩み解消！医療現場を取り巻くクレーム対応	1 日	7/2 (土)	10:00～ 16:00	6/6 (月)	50	医療現場で起きているトラブルに対するクレーム対応について学ぶ。	①クレームとは ②クレームのパターン ③クレーム対応の基本姿勢 ④事例紹介 ⑤医療メディエーション	医療法人 春風会 田上記念病院 看護部長 東幸代 (日本医療メディエーター協会認定シニアトレーナー)	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
13	III IV	アサーティブなコミュニケーションスキルを磨こう！	0.5 日	8/3 (水)	13:30～ 16:30	7/6 (水)	50	アサーティブなコミュニケーションを学ぶ。	①アサーティブコミュニケーションとは ②アンガーマネジメントの必要性 ③アサーティブコミュニケーションスキルにおける話の聴き方、伝え方 ④セルフケアの大切さ	筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科心理・社会福祉専攻 准教授 日高崇博	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
30	I II III	現場で実践！看護師に必要なコミュニケーションとは？～基本的なコミュニケーションの構造と技術～	1 日	12/1 (木)	10:00～ 16:00	11/4 (金)	50	コミュニケーションの構造を理解し、看護師として身に付けたい基本的なコミュニケーション能力を学ぶ。	①コミュニケーションとは ②伝わるコミュニケーションと伝わらないコミュニケーション ③話す力と聞く力 ④クリエイティブなコミュニケーション ⑤コミュニケーションのリフレクション	佐賀大学 教育学部 教授 達富洋二	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

4. 意思決定を支える力

TNo.	レベル	テーマ	研修期間	開催日	時 間	申込締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
5	II III	アドバンス・ケア・プランニング～その人らしく生きることを支えるために～	0.5 日	6/1 (水)	14:30～ 16:30	5/6 (金)	50	アドバンス・ケア・プランニングについて理解を深め、介入方法・援助方法を学ぶ。	①アドバンス・ケア・プランニングの定義、基本的な考え方 ②アドバンス・ケア・プランニングのプロセスと介入方法・援助方法 ③事例紹介	福岡内科クリニック 理事長 満岡聡	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
15	II III	終末期の家族看護～家族の気持ちに寄り添う～	1 日	8/24 (水)	10:00～ 16:00	7/27 (水)	50	終末期の家族看護とは何か、家族へのケアの必要性、看護師の役割を学ぶ。	①終末期患者家族へのアプローチ ②家族とのコミュニケーション ③家族看護における看護師の役割 ④事例紹介	佐賀大学医学部 附属病院 緩和ケア認定看護師 野中由美	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
20	I II III	事例で学ぶ臨床看護倫理	1 日	9/17 (土)	10:00～ 16:00	8/22 (月)	50	臨床看護倫理に関する基礎知識を理解し、倫理的問題への対応について学ぶ。	①看護倫理とは ②看護者の倫理綱領 ③倫理的職場対応問題への対応 ④事例紹介	宮崎大学医学部 社会医学講座生命・医療倫理学 分野 教授 板井孝一郎	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
29	III IV	患者の思いを尊重した入退院支援～入院から退院まで～	1 日	11/29 (火)	10:00～ 16:00	11/1 (火)	50	入退院支援看護師の役割を理解し、退院調整・退院支援について学ぶ。	①地域包括ケアシステムの仕組み ②入退院支援看護師の役割 ③退院支援計画に必要な情報・アセスメント(入院スクリーニングシートの活用) ④退院時カンファレンス(他職種連携) ⑤外来で必要な継続支援・退院後訪問 ⑥事例紹介	済生会唐津病院 入退院支援室 看護師 力久佳代子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

3. 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

TNo	レベル	テーマ	研修期間	開催日	時 間	申込締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
25	III IV	ファーストレベル研修後のフォローアップ研修	1 日	10/28 (金)	10:00～ 16:00	9/30 (金)	60	自己の看護管理について考える。	①研修後の取り組み報告発表および情報共有 ②特別講演	佐賀大学医学部 附属病院 看護部長 藤満幸子	ファーストレベル修了生 会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

県委託による研修（予定）

テーマ	開催日	時 間	申込締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
新人看護職員多施設合同研修会									別途案内
新人看護職員教育担当者研修会									別途案内
佐賀県保健師・助産師・看護師実習指導者講習会									別途案内
佐賀県保健師・助産師・看護師実習指導者講習会（特定分野）									別途案内
訪問看護師養成講習会									別途案内
佐賀県がん看護研修会（2日間コース） （6日間コース）									別途案内
看護職員認知症対応力向上研修									別途案内
病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修									別途案内
キラッとプラチナナース支援研修									別途案内
再就業支援研修会									別途案内

その他

テーマ	開催日	時 間	申込締切日	定員	目 的	主 な 内 容	講 師	対 象 者	備 考
医療安全管理者交流会	10月								別途案内
准看護師交流会	11月								別途案内
災害支援ナース等の交流会	12月	13:30 ～16:30		50					別途案内
看護師職能Ⅰ集会									
看護師職能Ⅱ集会									
看護師職能Ⅰと看護師職能Ⅱの交流会									
保健師職能集会									
保健指導ミーティング									
中堅期保健師研修									
助産師職能集会									
看護協会看護連盟合同研修									
佐賀県看護研究学会	2023年 3月								別途案内

2022年度JNA収録DVD研修〔制作：神戸研修センター〕

注意）本研修は、2022年度新たに神戸研修センターで収録・編集されたDVDです。

※申し込みが5名未満の時は中止とし、看護協会よりご連絡いたします。

【内】＝主な内容

研修名	開催日	時間 定員	締切日	受講料 (税込)	主な内容／特記事項
認知症高齢者の看護実践 に必要な知識	6/29 (水) 9:30～ 16:30 6/30 (木) 9:30～ 16:30	2日 (12時間) 定員 50名	6/1 (水)	会員 6,270円 非会員 9,460円	【内】 認知症高齢者に関する医療の現状と 国の取組み／認知症に関連する疾患と病 態・治療／組織で取組む認知症高齢者ケ ア／認知症高齢者の看護に必要なアセス メント／認知症高齢者の看護に必要なコ ミュニケーションと援助技術／認知症高 齢者ケアにおける多職種・看看連携のあ り方/多職種・看看連携による認知症高 齢者ケアの進め方／認知症高齢者に適し た療養環境と調整方法／認知症高齢者に 特有な倫理的課題／認知症高齢者の意思 決定支援／＊演習あり

【内】＝主な内容 【特】＝特記事項

研修名	開催日	時間 定員	締切日	受講料 (税込)	主な内容／主な対象
災害支援ナースの第一歩 ～災害看護の基本的知識～	7/11 (月) 9:30～ 16:30 7/12 (火) 9:30～ 16:30	2日 (12時間) 定員 50名	6/13 (月)	会員 6,270円 非会員 9,460円	【内】 災害医療の基礎知識／災害時に求め られる看護支援活動／災害時の感染対策 ／災害時の心理変化とこころのケア／看 護協会の災害時看護支援活動／災害時の 他職種の役割と連携／災害支援ナースと しての活動の実際①／災害支援ナースと しての活動の実際②／災害支援ナースと しての活動の実際③ 【特】 災害看護に関心がある者

＊ ＊ 災害支援ナースの育成を行っています！ ＊ ＊

○災害支援ナースとは？

佐賀県看護協会に災害支援ナースとして登録し、看護職能団体の一員として被災地に派遣される看護職を言います。

災害支援ナースは、被災者が健康レベルを維持できるよう適切な医療・看護を提供するとともに、被災した看護職の心身の負担を軽減し支える役割があります。

○災害支援ナースになるには？

- ・佐賀県看護協会の会員であること
- ・保健師・助産師・看護師の実務経験が5年以上あること
- ・所属施設がある場合は、所属長の承認を得ていること
- ・『JNA収録DVD研修：災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～』を受講していること

※一般研修『10／11・12（火・水）災害支援ナースの活動（実践編）

～机上シミュレーションと避難所体験～（2日間研修）』にも是非ご参加ください。

◎詳細は佐賀県看護協会のホームページをご覧ください。

＊ ＊ 災害支援ナース登録者に奨励しています！ ＊ ＊

★ 災害支援ナース登録者へ

災害支援ナース登録者は災害に関する知識の再確認のため、

『JNA収録DVD研修：災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～』を3年以内に1回は必ず受講することをお勧めします。

近年に起こった災害での情報や災害支援ナースの活動等、最新の知識を得るチャンスです。

※1）一般研修『10／11・12（火・水）災害支援ナースの活動（実践編）～机上シミュレーションと避難所体験～（2日間研修）』にも是非ご参加ください。

※2）災害支援ナース登録者は、研修・交流会参加時は登録証（名札）を持参してください。

研修申込書 FAX 0952-68-3603

※施設で取りまとめてお申し込み下さい。
(申込多数の場合は、連絡先にTELします)

開催日時【 】 テーマ【 】

[illegible]

研修終了後はシュレッダーにて破棄いたします

※【研修会参加要領 P3】を確認して、申し込み手続きをしてください。

- 1.申込書はコピーしてご使用ください。
- 2.文字は正確に、はっきりと全てを記入してください。また該当する欄に○印を付けてください。
- 3.「申込書」が別に定められている場合は指定用紙を使用してください。
- 4.受講料は、研修2週間前までに前納してください。当日は受講料の支払いはできません。
- 5.申し込み取り消し、当日不参加についての返金はありません。

未納のまま欠席された場合は、後日受講料を納入いただき、その後資料をお送りいたします。

2022年度 認定看護管理者教育課程 〈ファーストレベル〉 プログラム 9:30～12:30 13:30～16:30

教科目	月/日 (曜日)	時間	計	科目 合計 時間	単元	教育内容	講師名	所 属・役 職
開講式9:30～	5/20(金)	1(AM)	1			オリエンテーション・ガイダンス	☆杉原 三千代	看護協会 事業部長 (専任教員)
論文の書き方	5/20(金)	2(AM)	2			論理的思考及び小論文の書き方	達富 洋二	佐賀大学教育学部 教授
ヘルスケア システム論Ⅰ	5/20(金)	3(PM)	3	15	社会保障制度概論	社会保障制度の体系 社会保障の関連法規	立石 憲彦	長崎県立大学大学院 地域創生研究科 人間健康科学専攻 教授
	6/4(土)	3(AM)	3		ヘルスケアサービス における看護の役 割	看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規、倫理綱領、看護業務基準	長家 智子	第一薬科大学看護学部 教授
	6/4(土)	3(PM)	3		ヘルスケアサービス における看護の役 割	看看連携、地域連携における看護職の役割 保健医療福祉関連職種の理解	☆井上 房代	済生会唐津病院 副看護部長
	6/24(金)	6	6		保健医療福祉サー ビスの提供体制	保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム、地域共生社会	室屋 和子	佐賀大学医学部看護学科 准教授
組織管理論Ⅰ	5/21(土)	6	9	15	組織マネジメント概 論	組織マネジメントに関する基礎知識 看護管理の基礎知識	☆川島 睦子	西九州大学看護学部看護学科 講師
	5/22(日)	3(AM)						
	7/22(金)	6			6	看護実践における 倫理	看護実践における倫理的課題 倫理的意思決定への支援	☆ウィリアムソン彰子
人材管理Ⅰ	6/3(金)	6	6	36	看護チームのマネ ジメント	看護ケア方式、ファシリテーション 准看護師への指示と業務、看護補助者の活 用	☆坂本 美奈子	唐津赤十字病院 看護部長
	6/5(日)	6	6		労務管理の基礎知 識	労働法規、就業規則、健康管理(メンタルヘルスを 含む)、雇用形態、勤務体制、ワークライフバランス、 ハラスメント防止	井手 静雄	井手社会保険労務士事務所 所長
	6/25(土)	6	9		看護チームのマネ ジメント	チームマネジメント リーダーシップとメンバーシップ コミュニケーション	吉田 道雄	熊本大学名誉教授
	6/26(日)	3(AM)						
	8/18(木)	6	15		人材育成の基礎知 識	成人学習の原理 役割理論 動機づけ理論 人材育成の方法	江藤 節代	NPO法人日本看護キャリア 開発センター 副代表
	8/20(土)	6						
	8/21(日)	3(AM)						
資源管理Ⅰ	7/23(土)	6	9	15	看護実践における 情報管理	医療・看護情報の種類と特徴 情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー)	☆藤満 幸子	佐賀大学医学部附属病院 看護部長
	7/24(日)	3(AM)						
	8/5(金)	6	6	経営資源と管理の 基礎知識	診療・介護報酬制度の理解 看護活動の経済的効果 経営指標の理解	松下 隆文	NHO別府医療センター 事務部長	
質管理Ⅰ	7/8(金)	6	9	15	看護サービスの質 管理	看護サービスの安全管理 看護サービスと記録	毎熊 恵子	小城市市民病院 総看護部長
	7/9(土)	3(AM)						
	7/10(日)	6	6	看護サービスの質 管理	サービスの基本概念 看護サービスの質評価と改善	☆實木 富美子	NHO嬉野医療センター 看護部長	
統合演習Ⅰ	9/2(金)	6	18	18		統合演習導入 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題 を明確にし、対応策を立案する	演習支援者 ☆松本 尚子 ☆成瀬 弘美 ☆宮之下さとみ ☆福田 涼子 岩本 早苗 猿渡 千恵	佐賀県医療センター好生館 副看護部長 唐津赤十字病院 看護副部長 佐賀大学医学部附属病院 副看護部長 NHO肥前精神医療センター 副看護部長 NHO佐賀病院 副看護部長 NHO嬉野医療センター 副看護部長
	9/3(土)	6						
	9/4(日)	6						
6教科目		117	117	114	☆ 認定看護管理者			

※プログラムの日程は変更になることがあります。

※カリキュラム基準に既定の時間を超える場合は、総時間数の1割に相当する時間までとする。(116時間)

※演習形態で行う授業時間数は、〔統合演習Ⅰ〕の15時間を含め、総時間の1/5に相当する21時間を上限の目安とする。

修了式:2022年12月9日(金)

2022年度 認定看護管理者教育課程〈セカンドレベル〉 プログラム 9:30～12:30 13:30～16:30

教科目	月/日 (曜日)	時間	計	科目 合計 時間	単元	教育内容	講師名	所 属	課題 提供			
開講式 13:30～	7/15(金)	1 (PM)				オリエンテーション	専任教員					
	7/15(金)	2 (PM)				統合演習(実践計画書ガイダンス)	演習支援者					
ヘルスケア システム論Ⅱ	7/17(日)	3 (PM)	3		ヘルスケアサービスにおける 多職種連携	多職種によるチームケア提供の実際と課題	☆中村 京子	NHO東佐賀病院 看護部長				
	7/29(金)	6	6	15		社会保障制度の現状と課題	日本における社会保障、人口構造、疾病構造の変化、社会保障費の(財源)構造と推移	尾形 裕也	九州大学 名誉教授			
	7/30(土)	6	6			保健医療福祉サービスの現状と課題	保健医療福祉サービスの提供内容の実際	福山 由美	佐賀大学医学部看護学科 准教授	○		
組織管理論Ⅱ	9/15(木)	6	12			看護実践における倫理	看護実践における倫理的課題	☆ウィリアムソン彰子	神戸大学医学部附属病院 副看護部長			
	9/16(金)	6				看護実践における倫理	看護管理における倫理的意思決定					
	10/8(土)	6	18	30	組織マネジメントの実際	組織分析	☆高橋 素子	医療法人社団直和会 平成立石病院 副院長・看護部長	○			
	10/9(日)	6			組織マネジメントの実際	組織の変革						
	10/10(月)	6			組織マネジメントの実際	組織の意思決定						
人材管理Ⅱ	7/16(土)	6	21			人事・労務管理	人事配置、勤務計画	☆原田 博子	前宇部フロンティア大学 人間健康学部看護学科 教授	○		
	7/17(日)	3 (AM)				人事・労務管理	ワークライフバランスの推進					
	8/6(土)	6				人事・労務管理	労務管理 ハラスメント予防策と対応				☆山本 美子	国家公務員共済組合連合会 千早病院 看護部長
	8/7(日)	6				人事・労務管理	ストレスマネジメント タイムマネジメント 労働管理に関する今日の課題					
	10/21(金)	6	12	45	多職種チームのマネジメント	人的資源活用 リーダーシップの実際	北浦 暁子	NKN代表兼エグゼグティブ ディレクター 西武文理大学 看護学部客員教授				
	10/22(土)	6			多職種チームのマネジメント	コンフリクトマネジメント						
	11/13(日)	3 (AM)	3	多職種チームのマネジメント	看護補助者の育成	☆佐伯 悦子	佐賀県医療センター好生館 看護部長					
	12/24(土)	6	9			人材を育てるマネジメント	キャリア開発支援	下山 節子	NPO法人看護キャリア開発 センター 代表			
	12/25(日)	3 (AM)				人材を育てるマネジメント	人材育成計画					
資源管理Ⅱ	8/27(土)	6	6	15	看護管理における情報管理	看護評価・改善のための情報活用	☆藤満 幸子	佐賀大学医学部附属病院 看護部長				
	11/26(土)	6	9		経営資源と管理の実際	医業収支、経営指標の活用、費用対効果	角田 由佳	山口大学経営学部 教授	○			
	11/27(日)	3 (AM)			経営資源と管理の実際	適切な療法環境の整備						
質管理Ⅱ	9/17(土)	6	6	30	安全管理	災害対策	小川 里美	日本赤十字九州国際看護大学 看護学科 教授				
	11/11(金)	6	12		看護サービスの質保証	クオリティマネジメント	☆岩崎 理佳	済生会唐津病院 看護部長	○			
	11/12(土)	6			看護サービスの質保証	クオリティマネジメント						
	12/10(土)	6	12		安全管理	安全管理の実際	鮎澤 純子	九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座 准教授				
	12/11(日)	6			安全管理	安全管理教育、法令順守						
統合演習Ⅱ	8/26(金)	3 (AM)	30	48	演習 自部署の組織分析に基づいた 実践可能な改善計画を立案する	演習①	☆演習支援者		○			
	9/25(日)	6				演習②③						
	10/23(日)	6				演習④⑤						
	11/13(日)	3 (PM)				演習⑥(中間発表)						
	1/14(土)	6				演習⑦⑧						
	2/19(日)	6				演習⑨⑩(発表)						
	8/26(金)	3 (PM)	18	他施設実習 地域連携を理解するための 他施設実習を行う	実習(事前準備)							
	10月～ 12月	6			実習(施設)							
		6			実習(施設)							
1/13(金)		3 (PM)			実習(報告会)							
合計時間		186	183	183	*10月～12月の3カ月の間で講義のない2日で実習					☆ 認定看護管理者		

2022年度佐賀県看護研究学会演題募集要領

主催 公益社団法人佐賀県看護協会

テーマ「今、見つめなおそう看護の原点」

1. 開催期日 2023年3月 日 ()
2. 会 場
3. 応募資格 発表者、共同研究者ともに佐賀県看護協会会員である。
4. 締 切 り 2022年11月9日(水) 12:00必着
5. 〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

公益社団法人佐賀県看護協会 佐賀県看護研究学会 担当宛

6. 演題内容



新7領域の特徴

領域名	特徴
急性期看護	成人看護Ⅰのほか、小児看護や老年看護などで発表されていた急激な健康破綻をきたし治療を有する患者（児）と家族に関する演題、総合看護で発表されていたケア道具や技術の開発などの演題を対象とする。
慢性期看護	成人看護Ⅱのほか、小児看護や老年看護などで発表されていた慢性の経過をたどる患者（児）と家族に関する看護、総合看護で発表されていた日常生活行動上の看護技術や用具の開発などの演題を対象とする。
在宅看護	老年看護や地域看護、小児看護で発表されていた在宅ケアや地域連携に関する演題を対象とする。
精神看護	精神看護の他、各領域で発表された精神保健、精神疾患看護に関する演題を対象とする。
ヘルスプロモーション	看護総合、地域看護、母性看護、小児看護、成人看護、老年看護などで発表されていた健康維持増進や疾病予防に関する演題を対象とする。
看護管理	看護サービスの提供と組織の経営に関する演題を対象とする。参加した看護管理者を通して看護職能団体として重要な情報の提供や、意見交換の場として活用する。
看護教育	看護基礎教育から卒後の継続教育を含む人材育成に関する研究まで幅広くとらえ、チーム医療における看護職の専門性や多職種者との連携のあり方、専門看護師や認定看護師などの活用の実態および看護職のキャリア開発に関する研究も含める。

7. 発表形式 口演または示説（ポスターセッション）のいずれかを希望することが出来る。但し、希望以外の発表形式になる場合がある。（いずれの場合も学会抄録集に掲載する）

8. 演題応募要領

1) 応募資格

演題発表者（筆頭研究者）及び看護職の共同研究者は、公益社団法人佐賀県看護協会会員に限る。ただし、日本看護協会及び都道府県看護協会の看護職以外の調査・研究を担当する職員はこの限りではない。看護職以外で会員と共同研究者を行ったものは、共同研究者として投稿原稿に記名できる。

2) 応募書類

①演題申し込み書

②演題登録チェックリスト

③抄録原稿A 抄録集印刷用：表題・キーワード・発表者名・共同研究者名・所属施設名入り

④抄録原稿B 選考用：表題・キーワード入り

3) 演題は次の項目をすべて満たしていること。

- ①未発表の演題であること。本学会の他領域へ投稿していないこと。（他の学会、研究会および出版物等に投稿や発表していないものに限る。）
- ②倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が本文中に明記されていること。

- ③演題応募期間に手続きが完了したものであること。
- ④抄録原稿書式設定および作成要領を参考に作成されており不備のないもの。
- ⑤看護職の免許取得後に行われた研究であること。

9. 演題受付

上記、8. 応募要領の1)～3)の条件に則り、手続きが完了している演題を1人あたり1題のみ受付ける。

10. 抄録原稿書式設定および作成要領

①抄録原稿見本を参考に原稿を作成する。

A4版用紙、横書き、1枚以内、MS明朝で和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角1,000字以内（スペースを含む）

- ②表題の文字サイズは14ポイントとし、簡潔明瞭に抄録内容を表すものとする。
- ③キーワードの文字サイズは9ポイントとし、キーワードは3つ～5つ以内とする。
- ④発表者名、共同研究者名、所属施設名の文字サイズは9ポイントとし、正確に表記する。
- ⑤本文の文字サイズは10.5ポイント、抄録原稿は文章のみとする。図表等は不可とする。

【はじめに】

【目的】

【方法】

【倫理的配慮】

【結果】

【考察】

【結論】

の項目別にまとめ、項目は隅付き括弧【 】で囲む。それぞれで文章の改行をする。

和文・新かなづかいを用い、外国語はカタカナ表記、外国人名や日本語訳が定着していない学術用語等は原語にて表記する。

11. 著作権

日本看護学会抄録集および論文集に掲載された著作物（電子媒体への変換による利用も含む）の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は日本看護学会に譲渡されたものであるため、著作者自身のこれらの権利を拘束するものではないが、再利用する場合は事前に日本看護学会企画課まで連絡する。

12. 抄録選考について

①演題の採否は抄録選考委員会にて、『抄録選考基準』に則り行う。

選考は、採択・条件付き採択・不採択を決定する。

②抄録選考委員会から修正を求められた場合は、指定期日までに再提出する。

③選考の結果は、抄録選考委員会終了後に文書で通知に通知する。（12月上旬）

13. その他

①登録演題が未発表のものではない、重複投稿である等の倫理的な問題があると抄録選考委員会が判断した場合には、いかなる時期にあっても受付および採択を取り消す。

②既存の尺度等および商標登録物の使用許諾は著者があらかじめ得ておくこと。また、薬品や検査器

具等は一般名称を用い（ ）内に商品名と®を記載する。

③発表者は、研究に関連する企業や営利を目的とした組織または団体との経済的な関係の有無について、過去1年間における利益相反を演題発表時に明記する。

14. 問い合わせ、その他連絡

公益社団法人佐賀県看護協会 〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

TEL0952-68-3058

FAX0952-68-3603

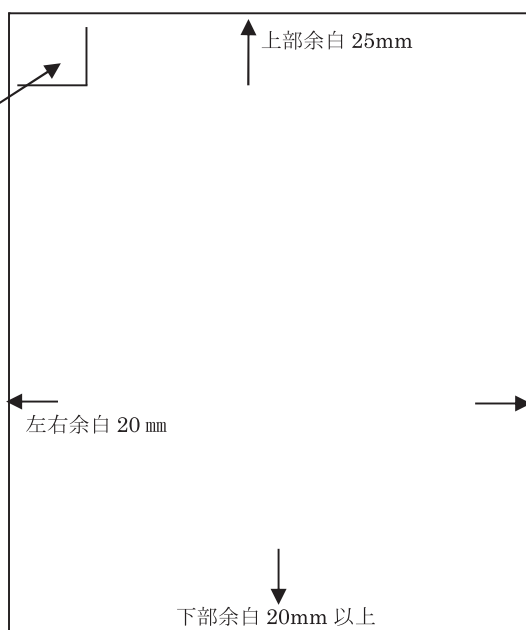
事業部 教育担当

抄 録 原 稿 見 本

抄録原稿 A

(抄録印刷用)

左肩は縦 30mm
×横 50mm の余白
をとる



■余白のとり方

上25mm 下20mm

左右は20mmの余白を必ずとる。

■抄録作成

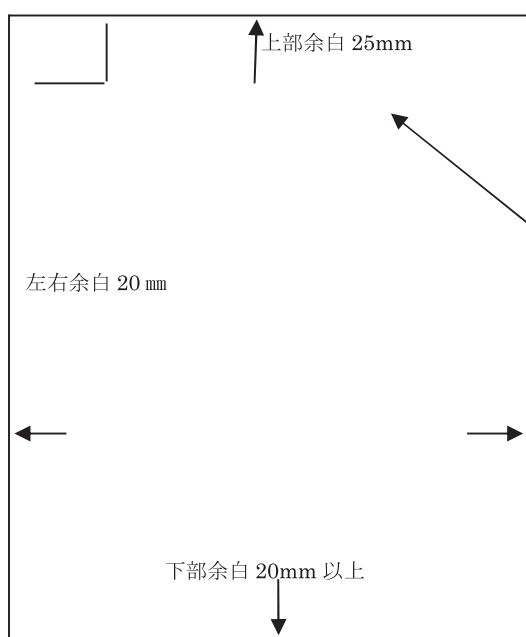
- ・ A 4 版、横書き
- ・ 1 枚以内（両面不可）
- ・ 本文は1,000字以内
40文字×41行
- ・ 図・表を挿入は無し
- ・ 表題の文字サイズは14ポイント
- ・ 発表者名、共同研究者名、所属施設名の文字サイズは9ポイント
- ・ キーワードの文字サイズは9ポイントとし、キーワードは3つ～5つ以内
- ・ 本文の文字サイズは10.5ポイント
和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角

※発表者名・共同研究者名・施設名は記載しない

■本文は上記抄録原稿 A と同様に作成する。

抄録原稿 B

(抄録選考用)



研究における倫理的配慮とその記述方法

1. 先行文献を調べて活用していますか？

すでに研究結果が出ているテーマを繰り返して研究することは倫理的に問題があると考えられます。そのため、研究課題とその背景にあるものを先行文献から調べた上で研究のオリジナリティや価値、位置づけを明らかにし発表の意義を明確にすることが大切です。文献検討の結果を「はじめに」、「考察」で適切に引用しましょう。「日本看護協会ホームページ>キャリアース」には文献データベース「最新看護索引 Web」「J-Dream III」があり、『日本看護学会論文集』（第42回より）の全文PDFも公開されています。ぜひ活用してください。

2. 研究フィールドや研究対象者を特定されないよう配慮していますか？

「当院」「当病棟」等の表現では、研究者の所属を見ることから研究フィールドが特定され、固有名詞を使用していることと同じです。そのため、「A病院」のように匿名化した表記とします。研究対象者へのプライバシーの配慮として、抄録の記述内容で研究対象者が特定できないようにします。固有名詞(当院・当病棟も含む)・写真等を掲載する場合は、研究結果を示すためにどうしても必要な場合のみとし、掲載することで研究対象者が特定できないよう十分配慮し、掲載の承諾を得られた旨を明記してください。

3. 研究対象者の個人情報保護していますか？

データの解釈に必要な研究対象者の情報は必要ですが、不必要な個人情報を公表しないように配慮します。例えば、入院および退院の情報が必要な時は、年月日ではなく入院期間を記載するなどの配慮が必要です。また、結果に直接関与しない個人情報は記載しません。個人情報の取扱いは、個人情報保護法、「看護研究における倫理指針」(日本看護協会、2004年)、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」(個人情報保護委員会・厚生労働省、2017年)、「看護者の倫理綱領」(日本看護協会、2003年)、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(文部科学省・厚生労働省、2017年一部改正)および所属施設の規定に従ってください。

4. 研究対象者への説明と自由意思による同意を得たことを記載していますか？

研究の目的、方法、期待される結果と対象者にとっての研究協力に関する利益、不利益を研究対象者へ伝えた上で、研究の実施と公表について同意を得たことを明確に記載する必要があります。またその際、研究協力への同意が強制されることなく、自由に判断できた事実を記載する必要があります。学生を対象とした研究の場合も、患者を対象としたときと同様の配慮が求められます。たとえば入院患者に対し無記名で看護ケアの質評価の依頼をしても、自由意思で調査への参加を決定したとは判断しにくい。ため、退院時にこの調査を依頼する、などの工夫が必要になります。あるいは教員が学生に調査を依頼する場合も授業中に行ったり、担当科目の教員が調査依頼を行うことは、自由意思を損なうことにつながりかねないため、十分に配慮し、またどのような配慮を行ったかを具体的に明記する必要があります。研究への同意に適切に判断ができない状態にあると考えられる対象者の場合は、代理人もしくは代理人が存在しない場合には病院の倫理委員会等で承認を得た事実を記載する必要があります。また研究依頼時には適切に判断ができない状態であっても、回復とともに判断できる状態になれば、その時点で研究協力の同意を対象者から再度得る必要があります。看護師へのインタビューを行う研究において、自分たちが看護ケアを行った患者に関する情報を詳細に述べるような場合には、その患者にも研究の同意を得る必要があります。しかし何らかの理由でその患者から同意が得られない場合には、家族もしくは病院の倫理委員会等で承認されることが必要です。また過去のデータを分析する場合にも、可能な限り研究対象者からの同意を得ますが、それが困難な場合には病院の倫理委員会等での同意が必要となります。

5. 倫理委員会での承認を受けたことを記載していますか？

研究に際しては、一般的に所属施設の倫理委員会の承認を得て実施することが求められています。特に、人間や動物を対象とした研究、研究施設の内部データを使用する等の倫理的な配慮が重要となる研究を行う場合には、倫理委員会等で承認を受けていることを明記してください。倫理委員会がない場合にはそれに相当する決定機関（幹部会議、看護部、委員会等の会議・会合）など、複数の第三者による組織的了解を得ていることを明記してください。研究の実施だけでなく、結果の公表（発表）に関しても、研究対象者および研究施設の承諾が必要です。倫理委員会の名称は匿名とはせずに 実名を用いて正確に表記しますが、倫理委員会の実名を表記することで研究対象者が特定される可能性がある場合には、『所属施設の倫理委員会』等の表記としてください。

6. 研究への参加によって対象者に負担や不利益がないように配慮したことを記載していますか？

倫理委員会での承認を受けたことの記載のみでなく、対象者の負担や不利益を避けるために配慮したことを記載します。研究協力依頼の内容と方法、予測されるリスクへの対策（中止基準の設定等）、研究データの取扱い、質問紙の回収方法等、研究結果の公表等、研究の全過程においてどのような倫理的配慮を実施したかを簡潔に記載する必要があります。

7. 著作権等の侵害がないように配慮していますか？

文献から本文を引用する場合は、出典（文献）を明記します。図・表は転載許諾を得た上で出典（文献）を明記してください。既存の尺度を使用する場合は、必要に応じて尺度の作成者から許諾を得たことを記載し、出典（文献）を明記してください。尺度を改変して使用する場合は、作成者から許諾を得たことを必ず明記してください。また、原則として薬品や検査器具等は一般名称を用い、（ ）内に商品名と登録商標の場合は®を記載してください。

8. 利益相反の有無について明記していますか？

「利益相反」とは、臨床と企業間での共同研究の場合に、公的利益（得られる成果を社会へ還元する）と私的利益（個人が取得する金銭、地位、利権など）が研究者個人の中に生じる状態のことを指します。看護研究では企業から無償で提供された器材を使ったり、企業や営利団体から研究費の提供を受ける場合もあり、利益相反そのものは問題ではありません。しかし、そのような経済的な利益関係などにより、研究に弊害が生じることが問題となります。そのため、公表資料（発表資料、抄録、論文等）に利益相反の有無を記載し自己申告することにより、その研究結果の中立性と公明性を確保して研究の責務を適正に果たしていることを実証する必要があります。

例）＜利益相反がある場合＞本演題発表に関連して、過去1年間に△△社から研究者所属の看護部への委託研究費・奨学寄付金などの研究費、および個人的な講演謝礼を受けている。

＜利益相反がない場合＞本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

個人情報の取り扱いについて

参加登録、演題応募で提出いただいた個人情報は、受付、各種通知、抄録集の編集および発送、問い合わせ、意向調査等に利用します。ただし、また、抄録集の印刷にあたり、ご登録いただいた氏名、所属施設名、を契約した印刷会社に提供いたします。

著作財産権の譲渡について

佐賀県看護学会抄録集に掲載された著作物の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は本学会に譲渡されたものとします。著作者自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用する場合は事前に看護協会までご連絡下さい。

2022 年度 佐賀県看護研究学会演題申込書

(県協会記入欄)

		No.		受付 月 日	
表題 (タイトル、サブタイトル)					
キーワード (内容を表すキーワードを3～5個挙げること。)					
フリガナ 発表者氏名		職 種	佐賀県看護協会 会員番号		
		保・助・看・准			
所属施設名			部署名		
施設所在地 〒			TEL		
共同研究者	共同研究者氏名	職種 (保・助・看・准)	佐賀県看護協会 会 員 番 号	所属施設 (発表者と違う場合記入)	
		保・助・看・准			
		保・助・看・准			
		保・助・看・准			
		保・助・看・准			
		保・助・看・准			
		保・助・看・准			
専門領域 (いずれ かに○ 印)	ア 急性期看護に関する イ 慢性期看護に関するもの ウ 在宅看護に関するもの エ 精神看護に関するもの		オ ヘルスプロモーションに関するもの カ 看護管理に関するもの キ 看護教育に関するもの		
発表形式希望 (いずれかの番号に○印)					
1 口演 2 示説 3 どちらでもよい					

記入方法と注意事項

- ・ 発表者及び共同研究者は抄録原稿の記載と同一としてください。
- ・ 共同研究者氏名の記載は職位に関係なく、この研究を主に担った順としてください。

第41回（2022年度）佐賀県看護研究学会演題登録チェックリスト

☑欄	チェック項目
【演題登録資格について】	
☐	1. 演題登録者（演題発表者）および看護職の共同研究者は看護協会の会員ですか
☐	2. 佐賀県看護協会会員番号を記載していますか
【抄録について】	
☐	3. 抄録の内容は他の学会や他誌、本学会の他領域等に発表あるいは投稿されていないものですか
☐	4. 看護職の免許取得後に行われた研究ですか
☐	5. 「演題登録規程」および「抄録原稿作成方法」に則って作成していますか
☐	6. はじめに、目的、方法、倫理的配慮、結果、考察および結論を含めて1,000字以内にまとめていますか
☐	7. 本文は様式に従い、A4判用紙1枚以内で作成していますか（両面および2枚以上は不可）
☐	8. 本文の文字サイズは10.5ポイント、和文フォントは明朝体で全角、英文やアラビア数字は半角ですか
☐	9. 抄録原稿は2種類（抄録集印刷用A・選考用B）作成し、それぞれ登録しましたか
☐	10. 抄録原稿A（抄録集印刷用）には、表題（副題）・キーワード・発表者名・共同研究者名・所属施設名を記載していますか
☐	11. 抄録原稿B（選考用）には、表題（副題）・キーワードを記載していますか ※投稿者を特定できないようにするために、抄録原稿B（選考用）には氏名および所属を記載しない
【倫理的配慮とその記述について】	
☐	12. 実施要綱にある【研究における倫理的配慮とその記述方法】は熟読しましたか
☐	13. 個人が特定されないように配慮していますか
☐	14. 倫理委員会等の倫理審査を受け、承認を得ていますか
☐	15. 研究対象者（または代諾者）から研究実施ならびに発表に関する自由意思による承諾が得られていますか
☐	16. 研究対象者に不利益や負担が生じないように配慮していますか
☐	17. 既存の尺度等の使用について、必要な許諾を開発者から得ていますか

*項目を確認し、抄録原稿A、Bと演題申込書と一緒に提出してください。

第41回（2022年度）佐賀県看護研究学会抄録選考基準

項 目	番 号	内 容
表題	1	内容を適切に表現している
目的	2	この研究により何を明らかにしようとしているかが明確である
背景	3	研究の意義が明確である
方法	4	研究方法は、研究目的・目標達成のために妥当である
	5	対象は適切である
	6	データ収集方法および手順を示している
	7	分析方法は妥当である
結果	8	研究目的にそった結果を示している
	9	事実を客観的に示している
考察	10	得られた結果に基づいた解釈をしている
	11	研究目的にそった考察で一貫性がある
倫理的 配慮	12	個人が特定されないように配慮している
	13	倫理審査委員会において研究に関する倫理審査を受け、承認を得ていることを示している ただし、倫理審査委員会以外の決定機関（幹部会議、看護部、委員会等の会議・会合）の承認を得ている場合は、その旨を記載したうえで、下記をすべて満たしていることを示している ・対象者（または代諾者）から研究実施ならびに発表に関する自由意思による承諾が得られている ・対象者の不利益が生じないように配慮している
発表価値	14	看護実践に意味ある事実や知見がある

第53回（2022年度）日本看護学会学術集会

会 場	開 催 日
札幌コンベンションセンター（北海道）	2022年9月1日（木曜日）～2日（金曜日）
幕張メッセ（千葉県）	2022年11月8日（火曜日）～9日（水曜日）

日本看護協会ホームページでご確認ください。

公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校 教育研究部 学会企画課

TEL：042-492-9120（直通）

FAX：042-492-9048

Email：jnagakkai@nurse.or.jp

教育計画作成者

順不同

No.	職能	氏 名	施 設 名
1	看	馬 場 ゆかり	山元記念病院
2	看	嘉 村 真理子	国立病院機構佐賀病院
3	看	湊 上 典彦	唐津赤十字病院
4	看	中 川 みどり	新武雄病院
5	看	正 島 保 美	ひらまつ病院
6	看	内 田 麻 美	佐賀大学医学部附属病院
7	看	橋 口 佳奈子	佐賀県医療センター好生館
8	看	椎 葉 千 鶴	うえむら病院
9	看	林 田 智 子	国立病院機構東佐賀病院
10	看	中 村 恵利子	河畔病院
11	看	樋 渡 泉	佐賀県看護協会副会長
12	看	杉 原 三千代	佐賀県看護協会事業部（教育）
13	看	切 通 昌 子	佐賀県看護協会事業部（教育）
14	看	安 武 里 美	佐賀県看護協会事業部（教育）

※No 1 ～No10令和 3 年度教育委員

公益社団法人 佐賀県看護協会

〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

TEL : 0952-68-3058（事業部 教育直通） FAX : 0952-68-3603

TEL : 0952-68-3299（代表）

<http://www.saga-nurse.org/>



因
内
味

